

突如、八丈島に現れたザトウクジラ。変化する生態系の謎に迫る！
～東京海洋大学として初めてのクラウドファンディングをスタート～

東京海洋大学（学長：竹内 俊郎）は、研究者の研究費獲得手段の一つとして、クラウドファンディングサービス「Readyfor」にて、本学として初めてクラウドファンディング事業¹を行うこととしました。

(1) 研究内容

2015年冬季頃から、突如、東京都八丈島周辺海域にザトウクジラが集団で来遊するようになりました。ザトウクジラは、ナガスクジラ科に属する大型鯨類であり、日本周辺海域には、主に沖縄、小笠原海域に冬季来遊し、ホエールウォッチング産業の対象種として観光業を支えています。

これまでに東京海洋大学と八丈町が実施した共同調査により、2016年、2017年ともにザトウクジラの大規模な来遊が確認されました。しかし、この来遊が恒常的なものなのか、一過性のものなのか、来遊目的は何なのかなど不明な部分が多く残されています。

そこで、本学と東京都八丈町と共同調査を更に充実させ、ザトウクジラの来遊実態・来遊目的の解明を目的に本研究プロジェクトを起ち上げました。150万円を目標に、11月1日(木)よりプロジェクトを開始します。(URL:<https://readyfor.jp/projects/hachijo-humpback>)



(写真：八丈島での調査)

(2) 担当者

学術研究院 海洋環境科学部門 鯨類学研究室 中村 玄 助教

URL: <http://www2.kaiyodai.ac.jp/~gnakam1/index.html>

〈クラウドファンディングプロジェクト概要〉

プロジェクトタイトル：突如、八丈島に現れたザトウクジラ。変化する生態系の謎に迫る！

URL : <https://readyfor.jp/projects/hachijo-humpback>

¹クラウドファンディング事業は、インターネット等を利用し、研究費を必要としている研究テーマをわかりやすく説明することにより、広く社会から研究資金を募ることを目的としています。本事業は、大学が取り組む研究内容について、社会の理解を深めていただく機会になると考えています。

○目標金額：150万円 ※目標金額に達しない場合、全額支援者へ返金されます。

○募集期間：平成30年11月1日～平成30年12月21日（51日間）

○ご支援のお返し例（一部）：

- ・調査レポート
- ・八丈島の自然と大海原で撮影したザトウクジラのフォトブック
- ・東京海洋大学鯨類学研究室とマリンサイエンスミュージアム（鯨ギャラリーを含む）を案内など

○税制上の優遇措置

本件のご寄附につきましては、確定申告を行うことにより税制上の優遇措置が受けられます。

【本件について問合せ先】

東京海洋大学 学術研究院 海洋環境科学部門 鯨類学研究室 中村 玄 助教

TEL：03-5463-0815 FAX：03-5463-0815 E-mail：gnakam1@kaiyodai.ac.jp

【発信元】

東京海洋大学総務部総務課広報室 齊藤、鵜嶋

TEL：03-5463-0353 FAX：03-5463-0359 E-mail：so-koho@o.kaiyodai.ac.jp